

★市民活動をFMラジオで発信★ 『つなげよう！市民のチカラ！』

- 第66回：2020年12月27日（日）
- ゲスト：NPO法人 あおもりいのちの電話
事務局長
藤林 正雄（フジバヤシ マサオ）さん



写真：藤林さん

○ 放送内容

今回の放送では、NPO法人 あおもりいのちの電話で事務局長としてご活躍されている藤林正雄さんをゲストにお招きしました。

この日、藤林さんは、いのちの電話の目的や活動の様子、活動への想いなどについてお話をしてくださいました。

◆ 相談者に寄り添いながら・・・

あおもりいのちの電話は、1995年4月に開局して26年目となりました。自殺予防を目的に電話相談活動を続け、今では年間約2,000件以上の相談を受けています。過去に相談が多かった時には、5,000件の電話相談があったこともあるそうです。そして、現在は約50名の相談員が、養成講座や研修を受講して、認定を受けた後、ボランティアで活動しています。活動は、基本的に「傾聴」による自殺予防のための電話相談。相談者の悩みや迷い・苦しみなどを聴き、受け止め、共有し寄り添いながら、一緒に歩んでいけるようにという想いを大切にしています ❤

◆ もし息詰まつたら、ぜひご相談を♪

いのちの電話は、無料でどなたでも利用することができる電話相談です ☎

藤林さんからは、「追いつめられる前に、日々のストレスや息詰まりの時に、ぜひお電話ください。あなたの悩みを相談員に話すことによって、自分のことちゃんとわかってくれる誰かがいると感じ、そこが大きなエネルギーになり、支えられることもあります。いのちの電話は名乗る必要がありませんので、家族や友達、親しい人だからこそ言えないことでも、必ず秘密は守って相談をお受けします！」と、とても心強いメッセージをいただきました。

最後に、今後の活動について「若い人たちも相談しやすいように、できれば電話だけでなくLINEやメールなど、より相談しやすくなるように様々なツールを活用していきたいと思っています。さらに、地域とつながりながら活動することも目指しています。また、いのちの電話を支える相談員のかたも大募集！20歳以上のかたであれば、年代も性別も関係ありません。興味のあるかたは、ぜひご連絡ください♪」とお話ししてくださいました。